

同好会

会社の設立以来、ずっと活動を続けてきた各同好会の紹介です。
社内のコミュニケーション活性化の一翼を担う存在として、
活動の幅を広げています。

ボウリング部

会社と共に歴史を刻む

ボウリング部は1973年に創部され、今年で48年目を迎えました。当時は東京タワーボウリングセンターをホームレーンとし、40名を超える部員が毎月開催の月例会に参加。ボウリングブームのなかマイボウル、マイシューズを揃え、チーム対抗のリーグ戦も行っていました。現在、部員はHCSグループ各社から年齢・役職を問わず25名ほど。月例会は土曜日に南砂のラウンドワンで行っています。開催数も500回を超え、企業の部活動として大変すばらしいことと、多くの部員の協力とご尽力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

また、全国実業団ボウリング連盟東京支部に所属し、スポーツボウリングの活動も行っています。全国大会にも出場し、全国産業別王座決定戦（3人チーム戦）優勝、全国個人選手権男子部門・女子部門、東日本ダブルス戦等々の準優勝。プロ&アマ参加のジャパンオープン・ダブルス部門優勝などの実績を得ています。

ボウリング部は日比谷コンピュータシステムの発展と共に歩み、歴史を刻んできました。これからもHCSホールディングスグループ社員の親睦と手軽な健康スポーツを目指し、社員のご家族の皆様にもご参加いただき福利厚生の一助として活動してまいりたいと思います。



藤城 孝部長



第9回ジャパンオープン
男子ダブルス部門 優勝



1995年12月、芝ボウリングセンターでの月例会にて記念撮影。

スキー部

毎年2月にメイン合宿

スキー用具が改善されスキーウエアもカラフルなものになり、スキー人口が増え始めた頃にスキー部は創部されました。1974年2月に第1回スキー合宿を福島猪苗代スキー場で開催し、毎年2月には長野、新潟、群馬などのスキー場でメイン合宿を開催、3月にはシュプール号で少し遠くのスキー場にも足を運びました。また、趣向を凝らし参加者全員による雪上運動会など様々なイベントの実施、シーズン前のスキー用品見学会、春にはゲレンデで鍋を囲んでのお楽しみ会なども行いました。さらには、技術向上を目指し、全日本スキー連盟の技術試験（バッジテスト）にもチャレンジし多数の1級、2級取得者も輩出。近年は新潟県湯沢市で、毎年2月にメイン合宿と4月に納会を開催しており、昔ながらのスキーヤーから若いスノーボーダーまで幅広い年齢層の方に参加いただいています。

日頃のビルに囲まれた都会から飛び出し、リフレッシュしてすばらしい雪景色に飛び込み、雪煙を浴び、これからも多くの皆様と共に継続していきたいと思っています。



丹 雅俊部長



1990年2月、新潟県湯沢市のスキー場にて。和気あいあいとした雰囲気です。